

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2393000092
事業所名	グループホーム さち

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 町内会に加入し、地域の盆踊りや秋祭りなどに参加している。近所の喫茶店やパン屋さんを利用したり、散歩時に挨拶を交わしたりして地域の一員として交流している。トヨタ看護専門学校の実習生の受け入れや豊田高専のボランティア学生による定期的な来訪でレクリエーションや清掃活動をしたり、マジックショーや演奏会などのボランティアも受け入れている。認知症啓発イベント「ラン伴豊田」にオレンジのTシャツを着て入居者と共にタスキリレーに参加している。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 家族、区長、民生委員、包括支援センター職員の参加を得て、2か月に1回開催している。行事や活動の報告に加え年間通したテーマを議題とし、活発な意見交換を行っている。会議の場に出された意見や提案等はその場で話し合ったり、記録して職員会議などで協議しサービスの向上に役立てている。議事録は家族や関係者に配布している。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 市の担当課とは、郵送やメール、電話での情報交換を行っている。介護相談員が訪問した折には、事業所の実情を伝えたり入居者の想いや助言を得るなど協力関係を築いている。認知症実践者講習会の講師として出向いたり、連絡協議会などの情報交換会、BCPの勉強会に参加している。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 入居者からは日々のケアの中から、家族からは運営推進会議や面会、行事やラインを活用するなどして、思いや意向を聞き、会議などで共有してケアに繋げている。職員はタブレットを利用したシステムで共有して運営に反映させている。毎月の「さちだより」には、写真を多く掲載し、コメントや次月の予定を添えて、家族に届けており、家族からは好評を得ている。また、ホームページを活用して情報発信もしている。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件 ○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 ○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。 ○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	評価 ○ ○ ○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	○	○	○	○	○	○	◎	○	◎	○	◎
実施年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
総合評価	○	◎	○	◎	○						